



●「理論と実践の融合」に関する共同研究活動とは、兵庫教育大学のミッションの一つである「教育実践学の推進」をより一層図り、その成果を国内外に発信し、学校現場や教育委員会のニーズに応えるため、平成23(2011)年度から「理論と実践の融合」に関する学際的な共同研究を教員から公募し展開しています。

教員としての実践的資質能力の有機的統合と形成を促す「教職実践演習」の実施と評価

(平成23・24年度「理論と実践の融合」に関する共同研究活動に採択)

教

育職員免許法施行規則の改正により、平成22(2010)年度入学生から教職実践演習が必修になりました。

23(2011)年度と24(2012)年度に実施した教職実践演習の「事例研究」「模擬授業」「まとめ」に関して、学生にどのような学びや教育効果があつたのか、また、授業担当者はこの授業の成果と課題をどのように認識したのかを明らかにするために調査研究に取り組みました。

兵庫教育大学では20(2008)年度入学生から教職実践演習を新設、必修化し、他大学に先行して実施しています。先行実施にあたっては、文部科学省から提示された確認事項を踏まえて、授業の内容・方法等について協議を重ね、最終的に「事例研究」「模擬授業」「まとめ(学びの総括)」で授業を構成しました。

能力が教員に必要な資質能力として有機的に統合され、形成されたことを最終的に確認する科目で、4年間の「学びの軌跡の集大成」として位置付けられています。しかし、この

科目の内容や方法は明確ではなく、実施にあたって各大学は模索しています。

調査の結果、「事例研究」では、本授業科目のねらいである「グループでの話し合いによって自己課題を明確にすることができた」「事例研究によって4年間の学びを総合することができた」に対する学生の評価は、おおむね高いことがわかりました。「模擬授業」では学生の所属コース以外の教科、すなわち専門ではない教科について取り組みました。結果、その教科に対する知識や理解が深まり、教科指導や授業づくりに関する自らの課題を明確にすることができました。「まとめ」では履修カルテに基づくグループ討議を行い、多くの学生は「大学4年間で身に付けた資質能力と

教職に就くにあつたこの自己課題を明確にできた」と捉えていました。このように教員として必要な資質能力が形成されていることが確認できました。また、不足している知識や技能を補い、教職生活を円滑にスタートするための支援ができたという成果が得られた一方、改善すべき課題もありました。

本学での教職実践演習は計画、実施、評価、改善のサイクルを繰り返しながら、教員としての実践的資質能力の有機的統合と形成の実現に先導的に取り組んでおり、他大学に示唆を与えるものです。

教職実践演習で確認する5領域の事項と授業構成

- ① 学び続ける教師
- ② 教師としての基本的素養
- ③ 子ども理解に基づく学級経営・生徒指導
- ④ 教科等の指導(保育の展開と指導)
- ⑤ 連携・協働

※確認する5領域は、本学の教員養成標準に示された資質能力を適用している

授業構成	授業内容	確認領域事項
事例研究	学校や学級に遍在する出来事や学生自身が実習等で経験した事例について、グループで問題点や対応策を討論する。	①②③⑤
模擬授業	学習指導案を作成して模擬授業を行い、意見交換・討論を行う。学生の所属コース以外の教科、すなわち専門ではない教科について模擬授業を実施する。	①②④
まとめ [学びの総括]	履修カルテの記述内容と事例研究、模擬授業で得た成果を基に、4年間で学生が身に付けた資質能力と教職に従事するにあつた自己課題についてグループ討論等により振り返り、明らかにする。	①②③④⑤

「理論と実践の融合」に関する共同研究課題(平成24年度末終了分)

研究代表者	研究課題名
名須川知子教授	幼保一体化施策に関わる実証的研究と教員研修モデルの構築
富永良喜教授	大災害後の子ども心理的支援における心理アセスメントと個別相談に関する研究
河相善雄教授	地域と連携したインクルーシブ教育モデル構築に関する実証的研究
菅井三実准教授	認知科学的手法に基づく文章作成力向上のためのプログラム開発
岸田恵津教授	教員としての実践的資質能力の有機的統合と形成を促す「教職実践演習」の実施と評価
黒岩智教授	単元間を縦断的に関連づける指導法の効果と有効範囲に関する教授学習心理学的研究
松本剛教授	中学校の諸活動におけるキャリア発達を促す教育活動の効果に関する研究—キャリア教育モデルプランの提示を基に—
米田豊教授	部落史研究の成果を組み込んだ社会科歴史授業の開発—小・中学校の歴史教科書の分析と授業開発を中心にして—
古川雅文教授 (中国大3郎特任教授)	小学生の勤労観・職業観を育む教育プログラムの開発及びその有効性の継続的・実証的研究—係活動の指導を通して—

それぞれの研究成果についてはホームページで公表予定

